

〈IPSiO SP 8200の特殊用紙対応状況〉

通紙方向は、プリンター給紙口に対しての短辺がSEF(Short Edge Feed)、長辺がLEF(Long Edge Feed)です。

本留意事項は、リコーにて通紙確認した結果をもとにご使用になる際の留意点を記載したものです。

なお、お客様のご使用環境、用紙の取り扱い方法、2次加工（プレ印刷、ミシン目、スリット加工など）により、正しく通紙しない場合もあります。

※本ガイドは、特殊紙の印刷について、機器の性能を保証するものではありませんので予めご了承ください。

※各特殊紙の取り扱いやご使用上の留意事項は、全て各用紙メーカーのガイドをご参照ください。

カテゴリ	製品名	メーカー	用紙 サイズ	印刷面	給紙トレイ	積載可能枚数	本体設定		ドライバー設定		通紙 方向	留意事項
							用紙 種類	調整 管理	原稿 サイズ	用紙種類		
カード紙	ジョイントフォーム HK-FA5（紙カード）	トッパン・ フォームズ	A5	片面	手差しトレー	上限マーク下	厚紙2	-	A5	厚紙2	LEF	(1) ご使用になる場合は、機器の推奨環境（温度：15°C～25°C、湿度：30%～70%）にてご使用ください。推奨環境以外でご使用になると、印字品質が低下する場合があります。
カード紙	ペリカ紙カード A5-G1 (H)	小林クリエイト	A5	片面	手差しトレー	上限マーク下	厚紙2	-	A5	厚紙2	LEF	(1) ご使用になる場合は、機器の推奨環境（温度：15°C～25°C、湿度：30%～70%）にてご使用ください。推奨環境以外でご使用になると、印字品質が低下する場合があります。
圧着紙	単片POSTEX（2つ折タイプ） UE10-縦型/横型	トッパン・ フォームズ	A4	手動両面	トレイ1～4 大量給紙ト レイ	上限マーク下	厚紙1	-	A4	表面印刷時：厚 紙1 裏面印刷時：厚 紙1（裏面印 刷）	LEF	(1) ご使用になる場合は、機器の推奨環境（温度：15°C～25°C、湿度：30%～70%）にてご使用ください。推奨環境以外でご使用になると、印字品質が低下する場合があります。
圧着紙	単片POSTEX（3つ折、Mタイプ）UE35	トッパン・ フォームズ	A4	片面	トレイ1～4 大量給紙ト レイ	上限マーク下	中厚口	-	A4	中厚口	LEF	(1) ご使用になる場合は、機器の推奨環境（温度：15°C～25°C、湿度：30%～70%）にてご使用ください。推奨環境以外でご使用になると、印字品質が低下する場合があります。
圧着紙	ドライシーラー6500シリーズ	トッパン・ フォームズ	A4	片面	トレイ1～4 大量給紙ト レイ	上限マーク下	普通紙	-	A4	普通紙	LEF	(1) ご使用になる場合は、機器の推奨環境（温度：15°C～25°C、湿度：30%～70%）にてご使用ください。推奨環境以外でご使用になると、印字品質が低下する場合があります。

カテゴリ	製品名	メーカー	用紙 サイズ	印刷面	給紙トレイ	積載可能枚数	本体設定		ドライバー設定		通紙 方向	留意事項
							用紙 種類	調整 管理	原稿 サイズ	用紙種類		
圧着紙	みつおりくん 単片 Vタイプ R100-G1	小林クリエイト	A4	両面	トレイ1~4 大量給紙ト レイ	上限マーク下	中厚口	-	A4	中厚口	LEF	(1) ご使用になる場合は、機器の推奨環境（温度：15°C～25°C、湿度：30%～70%）にてご使用ください。推奨環境以外でご使用になると、印字品質が低下する場合があります。 (2) 印刷時は、サービスモードにて定着温度を+5°Cに変更する必要があります。弊社保守担当もしくは営業担当までへご相談ください。 (3) 低温・低湿環境（温度：10°C～15°C未満、湿度：15%～30%未満）では、印刷開始時にトナーの定着が悪くなる場合がございます。 その場合、保守担当者によるウォームアップ時間を長くする設定（サービスモード：プレロード回転）で回避が可能な場合があります。弊社保守担当もしくは営業担当までへご相談ください。
圧着紙	みつおりくん 単片 Nタイプ R	小林クリエイト	A4	片面	トレイ1~4 大量給紙ト レイ	上限マーク下	厚紙1	-	A4	厚紙1	LEF	ご使用になる場合は、機器の推奨環境（温度：15°C～25°C、湿度：30%～70%）にてご使用ください。推奨環境以外でご使用になると、印字品質が低下する場合があります。
圧着紙	みつおりくん 単片 N-G1	小林クリエイト	A4	片面	トレイ1~4 大量給紙ト レイ	上限マーク下	厚紙1	-	A4	厚紙1	LEF	ご使用になる場合は、機器の推奨環境（温度：15°C～25°C、湿度：30%～70%）にてご使用ください。推奨環境以外でご使用になると、印字品質が低下する場合があります。

カテゴリ	製品名	メーカー	用紙 サイズ	印刷面	給紙トレイ	積載可能枚数	本体設定		ドライバー設定		通紙 方向	留意事項
							用紙 種類	調整 管理	原稿 サイズ	用紙種類		
配送伝票	1Pt配送伝票（リコーカード	大日本印刷	A4	片面	トレイ1~4 大量給紙ト レイ	上限マーク下	普通紙	-	A4	普通紙	LEF	(1) 標準トレイや増設トレイに糊の付着がみられた場合は、アルコール等で拭き取ってください。糊が付着したまま利用すると、用紙の不送りの原因となります。 (2) ご使用になる場合は、機器の推奨環境（温度：15°C～25°C、湿度：30%～70%）にてご使用ください。推奨環境以外でご使用になると、印字品質が低下する場合があります。 (3) 用紙を満載した場合（トレイの上限マークまで）、重送や紙詰まりが発生する場合があります。多発する場合は積載量を減らしてから印刷してください。
配送伝票	1Pt配送伝票プラス1	大日本印刷	A4	片面	トレイ1~4 大量給紙ト レイ	上限マーク下	中厚口	-	A4	中厚口	LEF	(1) 標準トレイや増設トレイに糊の付着がみられた場合は、アルコール等で拭き取ってください。糊が付着したまま利用すると、用紙の不送りの原因となります。 (2) ご使用になる場合は、機器の推奨環境（温度：15°C～25°C、湿度：30%～70%）にてご使用ください。推奨環境以外でご使用になると、印字品質が低下する場合があります。 (3) RUSPセンター（検証センター）での通紙検証が必須となります。 より安定した通紙を実現するために、RUSP評価結果でリスクが高いと判断された場合は、定期点検回数を増やすなどの個別保守メニューをご提案させていただく場合がございます。 (4) 用紙を満載した場合（トレイの上限マークまで）、重送や紙詰まりが発生する場合があります。多発する場合は積載量を減らしてから印刷してください。 (5) 印刷時は、サービスモードにて定着温度を+5°Cに変更する必要があります。弊社保守担当もしくは営業担当までご相談ください。

カテゴリ	製品名	メーカー	用紙 サイズ	印刷面	給紙トレイ	積載可能枚数	本体設定		ドライバー設定		通紙 方向	留意事項
							用紙 種類	調整 管理	原稿 サイズ	用紙種類		
配送伝票	EX-2R	トッパン・フォームズ	A4	片面	トレイ1~4 大量給紙トレイ	上限マーク下	厚紙2	-	A4	厚紙2	LEF	(1) 標準トレイや増設トレイに糊の付着がみられた場合は、アルコール等で拭き取ってください。糊が付着したまま利用すると、用紙の不送りの原因となります。 (2) ご使用になる場合は、機器の推奨環境（温度：15°C～25°C、湿度：30%～70%）にてご使用ください。推奨環境以外でご使用になると、印字品質が低下する場合があります。 (3) 用紙を満載した場合（トレイの上限マークまで）、重送や紙詰まりが発生する場合があります。多発する場合は積載量を減らしてから印刷してください。
配送伝票	単片部分タックフォームB4	トッパン・フォームズ	B4	片面	トレイ1~4	上限マーク下	厚紙2	-	B4	厚紙2	SEF	(1) 標準トレイや増設トレイに糊の付着がみられた場合は、アルコール等で拭き取ってください。糊が付着したまま利用すると、用紙の不送りの原因となります。 (2) ご使用になる場合は、機器の推奨環境（温度：15°C～25°C、湿度：30%～70%）にてご使用ください。推奨環境以外でご使用になると、印字品質が低下する場合があります。 (3) RUSPセンター（検証センター）での通紙検証が必須となります。より安定した通紙を実現するために、RUSP評価結果でリスクが高いと判断された場合は、定期点検回数を増やすなどの個別保守メニューをご提案をさせていただく場合がございます。 (4) 用紙を満載した場合（トレイの上限マークまで）、重送や紙詰まりが発生する場合があります。多発する場合は積載量を減らしてから印刷してください。

カテゴリ	製品名	メーカー	用紙 サイズ	印刷面	給紙トレイ	積載可能枚数	本体設定		ドライバー設定		通紙 方向	留意事項
							用紙 種類	調整 管理	原稿 サイズ	用紙種類		
配送伝票	郵振付部分EXフォームA3 (EXMT223A3)	トップパン・ フォームズ	A3	片面	トレイ1~4	上限マーク下	普通紙	-	A3	普通紙	SEF	(1) 標準トレイや増設トレイに糊の付着がみられた場合は、アルコール等で拭き取ってください。糊が付着したまま利用すると、用紙の不送りの原因となります。 (2) ご使用になる場合は、機器の推奨環境（温度：15°C～25°C、湿度：30%～70%）にてご使用ください。推奨環境以外でご使用になると、印字品質が低下する場合があります。 (3) RUSPセンター（検証センター）での通紙検証が必須となります。 より安定した通紙を実現するために、RUSP評価結果でリスクが高いと判断された場合は、定期点検回数を増やすなどの個別保守メニューをご提案をさせていただく場合がございます。 (4) 用紙を満載した場合（トレイの上限マークまで）、重送や紙詰まりが発生する場合があります。多発する場合は積載量を減らしてから印刷してください。
配送伝票	メリットフォーム（A4- 1MSG1）	小林クリエイト	A4	片面	トレイ1~4 大量給紙ト レイ	上限マーク下	普通紙	-	A4	普通紙	SEF	(1) 標準トレイや増設トレイに糊の付着がみられた場合は、アルコール等で拭き取ってください。糊が付着したまま利用すると、用紙の不送りの原因となります。 (2) ご使用になる場合は、機器の推奨環境（温度：15°C～25°C、湿度：30%～70%）にてご使用ください。推奨環境以外でご使用になると、印字品質が低下する場合があります。 (3) 用紙を満載した場合（トレイの上限マークまで）、重送や紙詰まりが発生する場合があります。多発する場合は積載量を減らしてから印刷してください。

カテゴリ	製品名	メーカー	用紙 サイズ	印刷面	給紙トレイ	積載可能枚数	本体設定		ドライバー設定		通紙 方向	留意事項
							用紙 種類	調整 管理	原稿 サイズ	用紙種類		
配送伝票	2層式配送伝票 (DF2001)	コンピュータ印刷	A4	片面	トレイ1~4 手差し	トレイ1~4: 100枚 手差し: 70枚	普通紙	-	A4	普通紙	SEF	(1) 標準トレイや増設トレイに糊の付着がみられた場合は、アルコール等で拭き取ってください。糊が付着したまま利用すると、用紙の不送りの原因となります。 (2) 用紙の薄い方から給紙するように用紙をセットして下さい。厚い方から給紙すると、排紙後のスタッツが乱れます。 (3) 排紙先は本体トレイを指定下さい。

■カード紙について

- (1) 使用前に用紙端部の確認をしてください。糊のはみ出しがある用紙は紙詰まりの原因となりますので使用しないでください。
- (2) 用紙が湿度の影響を受けないよう梱包箱に密閉して保管してください。 (吸湿によるカール・波うちは搬送不良の原因となります)
- (3) カールしたカード紙は、搬送不良の原因となりますので使用しないでください。
- (4) 用紙の継ぎ足しは、重送や紙詰まり等、搬送不良の原因となりますので行わないでください。
- (5) 用紙を賞味期限（6ヶ月）を超えて保管する場合、用紙端部に糊がはみ出し異常画像や搬送不良等が発生する場合があります。
- (6) 搬送不良を未然に防ぐため、搬送経路に付着した紙粉等は定期的に清掃して取り除いてください。

■圧着紙について

- (1) 用紙保管時の注意事項
 - ・圧着紙は空気と長時間触れると接着剤が徐々に劣化します。用紙を保管するときは、ビニール包装をした上で外装箱の蓋を確実に閉じて保管してください。
 - ・開封後、給紙トレイに入りきらなかった用紙も同様に保管してください。
 - ・プリント終了後、給紙トレイ内に残った用紙も給紙トレイから一旦取り出し同様に保管してください。
 - ・保管するときは温度15~25°C、湿度30~70%の範囲内で保管してください。
 - ・外装箱を積み重ねて保管するときは5段を超えないようにしてください。
 - ・品質保証期間を超えた用紙は使用しないでください。
 - ・「POSTEX」「みつおりくん」とともに品質保証期間は、製造後6ヶ月です。
- (2) 太めの罫線やベタ印刷を多用することは避けてください。隠べい領域を剥離した際に裏写りする原因となります。
- (3) 粘着力を保持するため圧着紙には印刷不可領域が設定されています。印刷不可領域には印刷しないでください。
- (4) 圧着紙にプレ印刷を施す場合、定着するときの温度でインクが変化しないように耐熱性のインクを使用してください。

また、プリンターで印刷するときのことを考慮し、重ね印字するスペースに余裕をもたせた帳票の設計を行ってください。

- (5) 用紙の継ぎ足しは重送の原因となりますので避けてください。
- (6) 印刷直後は用紙が熱を帯びています。シーリング（圧着処理）処理を行うときは、30分~1時間程度時間をあけて実施してください。
- (7) 圧着紙に熱が加わると異臭が発生しますが、人体への影響はありません。ご使用の際は窓を開けたり室内の空調設備で空気を入れ替えるなど、定期的に換気を行ってください。
- (8) シーラーはトップパン・フォームズ（株）、小林クリエイト（株）指定の機種をご使用ください。詳細については各メーカーにお問い合わせください。
- (9) GS1-128を印刷する場合には、バーコードの対面に印刷をしないでください。対面に印刷した文字などがあると、圧着後の開封の際、文字が裏移りしてバーコードが読み取れない場合があります。

カテゴリ	製品名	メーカー	用紙 サイズ	印刷面	給紙トレイ	積載可能枚数	本体設定		ドライバー設定		通紙 方向	留意事項
							用紙 種類	調整 管理	原稿 サイズ	用紙種類		

■配送伝票について

- (1) カール等変形した配送ラベルは搬送不良の原因となりますので使用しないでください。
- (2) 使用前に用紙端部の確認をしてください。糊のはみ出しがある用紙は紙詰まりの原因となりますので使用しないでください。
- (3) 配送ラベルは吸湿されないよう、梱包箱に密閉して保管、保存してください。（吸湿によるカールや波うちは搬送不良の原因となります）
- (4) 用紙の継ぎ足しは重送等の搬送不良の原因となりますので避けてください。
- (5) 重送や紙詰まりを軽減する為に、用紙をさばいてからセットし、時間をあけずに印刷してください。
- (6) 用紙を満載した場合（トレイの上限位置マーク迄）、重送や紙詰まりが発生する場合があります。多発する場合は積載量を減らしてから印刷してください。
- (7) 配送ラベルは、温度/湿度の変化によりカールや変形を起こしやすいため、開封後は（トレイ内に残った用紙含む）ビニール袋に入れ、密封して保管するようにしてください。